

阿久比谷虫供養

愛知県指定無形民俗文化財「知多の虫供養行事」
今年は**高岡地区**で開催されます。

今年の
会場の様子



- 日 時 9月23日(日・祝)
午前8時～午後4時
- 場 所 天満社(矢高字三ノ山高)

当日のスケジュール(予定)	
午前8時	開始
午後1時	百万遍念仏開始
午後3時15分	囃子奉納
午後4時	終了

虫供養は米作りや野菜作りで犠牲になった田畑の虫を供養するために念仏を行ったことが始まりとされます。融通念仏の始祖 良忍上人(1072年～1132年)により広められ、平安時代の終わりごろから阿久比でも行われるようになった民俗信仰行事です。

現在、阿久比谷虫供養は町内13地区の持ち回りで当番を受け持ち、当番地区では前年の虫供養で引き継ぎを受けてから、寒干しや土用干しなど1年をかけて数々の行事を行い、虫供養当日を迎えます。

虫供養当日は導師の先導で同行衆による念仏が唱和され、道場や小屋には町指定文化財の掛け軸がまつられます。会場内に建てられた大塔婆の下の砂山を小さな子どもに踏ませると、夜泣きやかんしゃくがなくなる「かんの虫封じ」になると伝えられています。

長い歴史の中で、戦乱に巻き込まれ中断しましたが、力強くよみがえった虫供養行事は、まさしく町民の誇る伝統行事です。

■ 問い合わせ先 社会教育課社会教育係 ☎(48)1111(内1229)